

第16回札幌冬季がんセミナー

テーマ: 「いまがんを考える 2002 — 予防・診断そして治療戦略 —」

日時

2002年2月9日～10日

会場

ロイトン札幌
北海道札幌市中央区北1条西11丁目

代表世話人

平田 公一 (札幌医科大学医学部第1外科)
加藤 紘之 (北海道大学医学部第2外科)
岸 玲子 (北海道大学大学院医学研究科社会医学専攻予防医学)

主催

財団法人札幌がんセミナー
財団法人総合健康推進財団
大鵬薬品工業株式会社

プログラム

開会挨拶

小林 博 (財団法人札幌がんセミナー理事長)

Session I

乳癌の化学療法—個別化への歩み

演者 高塚 雄一 (関西労災病院外科)
座長 秦 温信 (札幌社会保険総合病院外科)

卵巣癌におけるシスプラチン耐性機序

演者 菊池 義公 (防衛医科大学校産科婦人科)
座長 藤本征一郎 (北海道大学医学部産婦人科)

肺癌の分子標的治療

演者 西條 長宏 (国立がんセンター中央病院内科)
座長 秋田 弘俊 (北海道大学医学部第一内科)

大腸がんの発育進展—病理学的見地から

演者 下田 忠和 (国立がんセンター中央病院臨床検査部)
座長 細川 正夫 (恵佑会札幌病院)

Session II

抗がん剤適正使用のガイドライン (GL)

演者 有吉 寛 (県立愛知病院内科)

座長 井上 勝一 (北海道大学大学院地球環境科学研究所)

治療の個別化をめざした消化器癌化学療法

演者 杉原 健一 (東京医科歯科大学外科)

座長 平田 公一 (札幌医科大学医学部第一外科)

バイオセラピーの今日・明日

演者 峠 哲哉 (広島大学原爆放射能医学研究所腫瘍外科)

座長 藤 紘之 (北海道大学医学部第二外科)

Session III

国民医療費におけるがん治療費用と問題

演者 高木 安雄 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学)

座長 飯塚 弘志 (北海道医師会会長)

がん生存者の推計

演者 吉村 公雄 (国立がんセンター研究所がん情報研究部)

座長 玉城 英彦 (北海道大学大学院医学研究科予防医学)

リザーバーを用いた外来・在宅癌化学療法の有用性の評価

演者 鎌野 俊紀 (順天堂大学外科)

座長 藤堂 省 (北海道大学第一外科)

癌医療の医療経済

演者 濱島ちさと (聖マリアンナ医科大学予防学講座)

座長 岸 玲子 (北海道大学大学院医学研究科社会医学専攻予防医学)

閉会挨拶

内野 純一 (釧路労災病院)